

各施策の進行を管理する指標は次のとおりです。

## 1 広島の特性を生かした「低炭素社会の構築」

施策の方向		項目	目標値・指標項目(内容)	単位	現状値(H21)	目標値	目標年度	
省エネルギー対策の推進	二酸化炭素排出量の削減対策の推進	産業・民生(業務)部門対策	目標	二酸化炭素排出量(産業)	-	エネルギー消費原単位をH19年度から13%改善		
			指標	二酸化炭素排出量(民生(業務))	万t-CO <sub>2</sub>	465(H19)	272	H32
			指標	業務用太陽光発電導入量	k1(原油換算)	393(H20)	19,200	
		指標	エコアクション21取得事業場数	件	112	400	H27	
		運輸部門対策	目標	二酸化炭素排出量(運輸)	万t-CO <sub>2</sub>	696(H19)	530	H32
			指標	低公害車導入台数	万台	46	176	
	民生(家庭)部門対策	目標	二酸化炭素排出量(民生(家庭))	万t-CO <sub>2</sub>	467(H19)	273	H32	
		指標	住宅用太陽光発電導入量	k1(原油換算)	6,795(H20)	44,800		
			長期優良住宅の認定数	件	1,054	設定なし		
	廃棄物部門対策	目標	二酸化炭素排出量(廃棄物)	万t-CO <sub>2</sub>	50(H19)	45	H32	
		指標	廃棄物発電導入量	k1(原油換算)	22,451(H20)	61,300		
			廃棄物熱利用導入量	k1(原油換算)	28,551(H20)	110,300		

施策の方向		指標項目(内容)	単位	現状値(H20)	目標値	目標年度
再生可能エネルギーの導入促進	拡大	太陽光発電導入量	k1(原油換算)	7,188	64,000	H32
		太陽熱利用システム導入量		42,127	50,700	
		バイオマス発電導入量		66,459	97,000	
		バイオマス熱利用導入量		297,803	385,500	
		廃棄物発電導入量		22,451	61,300	
		廃棄物熱利用導入量		28,551	110,300	
森林吸収源対策の推進	確保	森林による二酸化炭素吸収量の増加	千ha	209(H21)	216	H27

## 2 広島の更なる3Rを進める「循環型社会の実現」

施策の方向	指標項目(内容)	単位	現状値(H20)	目標値	目標年度
推進 廃棄物の3R(リデュース・リサイクル)の	一般廃棄物排出量	万t	95.3	85.8	H27
	一般廃棄物再生利用量		20.4	20.9	
	一般廃棄物再生利用率	%	21.4	24.4	
	一般廃棄物最終処分量	万t	11.0	9.5	
	産業廃棄物排出量		1,396	1,502	
	産業廃棄物再生利用量		1,001	1,081	
	産業廃棄物再生利用率	%	71.7	72.0	
	産業廃棄物最終処分量	万t	53	50	
廃棄物の適正処理と不法投棄防止対策	産業廃棄物の不法投棄件数 (投棄量 10t以上)	件	8	0	設定なし
	産業廃棄物の最終処分場の 残余年数	年	7.0(H19)	最終処分量 の10年以上 を確保	

## 3 広島の良いな「地域環境の保全」

施策の方向		指標項目(内容)	単位	現状値(H21)	目標値	目標年度
良好な大気環境・健全な水循環等の確保	良好な大気環境の確保	環境基準達成率：二酸化窒素	%	100	100	H27
		環境基準達成率：浮遊粒子状物質		100	100	
		環境基準達成率：ベンゼン		100	100	
		環境基準達成率：ジクロロメタン		100	100	
	健全な水循環の確保	環境基準達成率：河川 BOD	%	90.2	達成率の向上を図る	設定なし
		環境基準達成率：海域 COD		35.7		
		環境基準達成率：海域全窒素		88.9		
		環境基準達成率：海域全りん	100	100	H27	
		環境基準達成率：地下水	86.7	達成率の向上を図る	設定なし	
		COD 汚濁負荷量（瀬戸内海水域）：生活系 COD	t/日	21 (H20)	次期総量削減計画に定める	H26 (予定)
	COD 汚濁負荷量（瀬戸内海水域）：産業系 COD	30 (H20)				
	COD 汚濁負荷量（瀬戸内海水域）：その他 COD	6 (H20)				
	汚水処理人口普及率	%	81.3	88.7	H25	
	騒音・振動、悪臭の防止	環境基準達成率：一般地域における騒音	%	88.3	達成率の向上を図る	設定なし
		環境基準達成率：道路に面する地域における騒音		57.7		
		環境基準達成率：航空機騒音		100	100	H27
環境基準達成率：新幹線鉄道騒音		75.0		達成率の向上を図る		
環境汚染事案への対応	水質事故発生件数	件	182	現状より減少させる	設定なし	
低減・土壌環境の保全	化学物質の潜在リスクの把握及び排出抑制の推進	ダイオキシン類環境基準達成率：大気	%	100	100	H27
		ダイオキシン類環境基準達成率：公共用水域		100	100	
		ダイオキシン類環境基準達成率：土壌		100	100	
	化学物質による健康リスクの低減・土壌環境の保全	化管法に基づく指定化学物質の環境への届出排出量：大気	t/年	7,092 (H20)	排出量の削減を図る	設定なし
		化管法に基づく指定化学物質の環境への届出排出量：公共用水域		228 (H20)		
		化管法に基づく指定化学物質の環境への届出排出量：埋立処分		2,998 (H20)		

施策の方向	指標項目(内容)	単位	現状値(H21)	目標値	目標年度
身近な生活環境・優れた景観等の保全	県自然環境保全地域面積	ha	2,054	現状を維持	H27
	緑地環境保全地域面積		818		
	自然公園面積		37,853		
	森林ボランティア参加数	人	56,000	70,000	
	景観計画策定市町数	市町	3	増加を図る	設定なし

#### 4 広島豊かな「生物多様性の保全」

施策の方向	指標項目(内容)	単位	現状値(H21)	目標値	目標年度
生態系の保全と野生生物の種の保護	鳥獣保護区面積	ha	62,989	63,800	H23
	レッドデータブックひろしま掲載数	種	751	H23年度の見直しで設定	
	希少種(レッドデータブックひろしま掲載種)の保護活動団体数	団体	調査・設定中		
	里山林整備面積	ha/年	313	同程度を整備	設定なし
	生物多様性に関する講習会等への参加人数	人/年	165	200	H27
	ツキノワグマ年間除去頭数	頭/年	4 38(H20) 7(H19)	52頭以内*	H23
	イノシシ年間除去頭数		17,643	16,000	
	ニホンジカ年間除去頭数		4,808	4,125	
自然資源の持続可能な利用	県自然環境保全地域面積	ha	2,054	現状を維持	H27
	緑地環境保全地域面積		818		
	自然公園面積		37,853		
	自然公園利用者数	千人	7,343	7,500	
	1人当たり都市公園等面積	m <sup>2</sup> /人	10.81(H20)	設定なし	
	野外レクリエーション施設利用者数	千人	622	700	H27
	自然海浜保全地区面積(陸域)	ha	17	現状を維持	
	森林ボランティア参加数	人	56,000	70,000	
	藻場面積	ha	1,840(H4) 1,842(H10)	1,848.5	H27
	藻場面積(藻場造成・移植)(尾道糸崎港貝野地区)		0.95	0.95	
	干潟面積		1,068(H10)	設定なし	
	干潟面積(人工干潟)(尾道糸崎港浦崎地区:9.6ha)(広島港五日市地区:24.0ha)		33.6	33.6	H27

※ 特定鳥獣(ツキノワグマ)保護管理計画に定める除去頭数の上限値(広島県, 島根県, 山口県の合計)

## 5 広島の次代に向けた「持続可能な社会の基盤づくり」

施策の方向	指標項目(内容)	単 位	現状値(H21)	目標値	目標年度
エコ活動を実践する人づくり	環境ホームページデータ量	メガバイト	3,000	増加を図る	H27
	環境ホームページアクセス件数	件	83,514		
	こどもエコクラブメンバー数	人	972		
	県が認証した NPO 法人数 (環境保全関係)	団体	53	86	
	せとうち海援隊認定団体数		33	増加を図る	
環境配慮の仕組づくり	エコアクション 21 認証取得事業場数	件	112	400	H27
	景観計画策定市町数	市町	3	増加を図る	設定なし
	グリーン購入調達率	%	98.8	100	
エコビジネスの振興	技術開発補助金採択件数	件	29	100*	H27
	リサイクル製品登録数 (累積)		471	前年比 10%増	設定なし
	県産業振興ビジョン(仮称) に定める指標	県産業振興ビジョン(仮称)に定める			

※ H23 年度～H27 年度までの累積件数